

池田哲夫（教授,定年退職年月日：2022年3月31日）

【経歴】

- 1979年3月 東京大学理学部情報科学科卒業
- 1981年3月 東京大学大学院理学系研究科（修士課程）修了
- 1981年4月 日本電信電話公社（現 NTT）入社
- NTT 在職中は、データベース管理システム、データベースを用いた各種大規模システム、マルチメディアアプリケーションの構築システム、インターネット検索支援システムなどの研究・開発に従事
- 2001年9月 博士（工学）取得（東京大学）
- 2002年10月 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授
- 2006年8月 静岡県立大学経営情報学部 教授
- 2007年4月～2017年3月 情報センター センター長
- 2017年4月～2021年3月 静岡県立大学経営情報イノベーション研究科長
- 2022年3月 定年退職

【主要担当科目】

- <学部>経営情報システム概論、データベース、情報システム開発論、テキストマイニング
- <学部>データ工学特論、ソフトウェア工学特論、知的情報イノベーション特論

【専門分野】

データ工学、情報検索、GIS(地理情報システム)

【所属学会】

情報処理学会、電子情報通信学会、ACM

【主要研究業績】

<査読付き論文誌>

1. Kazuo Aoyama, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda "CPI-model-based analysis of sparse k-means clustering algorithms," International Journal of Data Science and Analytics 12(3) 229-248 2021.
2. 伏見 卓恭, 斉藤 和巳, 池田 哲夫, 風間 一洋 “媒介度に基づく道路ネットワークのコミュニティ抽出法,” 人工知能学会論文誌 35(1) F-wd12_1 2020.
3. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama "Estimating node connectedness in spatial network under stochastic link disconnection based on

- efficient sampling," *Applied Network Science* 4(1) 66-24 2019.
4. 伏見卓恭, 斉藤和巳, 池田哲夫, 風間一洋 “リンク切断に頑健な連結中心性とその高速計算法,” *情報処理学会論文誌トランザクション 数理モデル化と応用* 11(2) 1 - 11-11 2018.
 5. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama "Acceleration of Functional Cluster Extraction and Analysis of Cluster Affinity," *Machine Learning Techniques for Online Social Networks* 1-22 2018.
 6. Kazuo Aoyama, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda "Accelerating a Lloyd-Type k-Means Clustering Algorithm with Summable Lower Bounds in a Lower-Dimensional Space," *IEICE Transactions* 101-D(11) 2773-2783 2018.
 7. Yuki Yamagishi, Kazuo Aoyama, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda "Pivot generation algorithm with a complete binary tree for efficient exact similarity search," *IEICE Transactions on Information and Systems* E101D(1) 142-151 2018.
 8. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama ", Improving approximate extraction of functional similar regions from large-scale spatial networks based on greedy selection of representative nodes of different areas." *Applied Network Science* 3(1) 18:1-18:14-14 2018.
 9. Yuki Yamagishi, Kazuo Aoyama, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda ", Efficient Similarity Search with a Pivot-Based Complete Binary Tree " *IEICE Transactions on Information and Systems* E100D(10) 2526-2536 2017.
 10. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama ", Accelerating greedy K-medoids clustering algorithm with L1 distance by pivot generation" *Lecture Notes in Computer Science (including subseries Lecture Notes in Artificial Intelligence and Lecture Notes in Bioinformatics)* 10352 87-96 2017.
 11. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama "Clustering and visualizing functionally similar regions in large-scale spatial network," *Journal of Information Processing* 25 398-406 2017.
 12. 伏見卓恭, 斉藤和巳, 武藤伸明, 池田哲夫, 風間一洋 “実距離を考慮した中心性指標の提案と重要観光スポット抽出への応用,” *人工知能学会論文誌(Web)* 30(6) 703-712 2015.
 13. 伏見卓恭, 斉藤和巳, 池田哲夫, 風間一洋 “,ノードの注目度に基づく機能コミュニティ抽出法” *情報処理学会論文誌トランザクション データベース* 6(4) 104-112 2013.
 14. 伏見卓恭, 斉藤和巳, 池田哲夫, 風間一洋 “リンクの向きに着目した機能コミュニティとモチーフの関係分析,” *情報処理学会論文誌トランザクション 数理モデル化と応用* 6(2) 137-146 2013.
 15. 武藤伸明, 斎藤和巳, 大久保誠也, 池田哲夫 “乱歩モデルに基づく施設配置問題,” *日本データベース学会論文誌* 12(1) 1-6 2013.

16. 伏見卓恭, 斉藤和巳, 池田哲夫, 武藤伸明 “ノード群の協調的振舞いに着目した集合媒介中心性の提案と応用,” 電子情報通信学会論文誌 D J96-D(5) 1158-1165 2013.
17. 三津山雅規, 斉藤和巳, 池田哲夫, 大久保誠也, 武藤伸明 “類似検索における逐次入れ替えによるピボット改善選択法,” 日本データベース学会論文誌 11(3) 9-14 2013.
18. 伏見卓恭, 斉藤和巳, 池田哲夫, 風間一洋 “異なる視点からのノード機能に基づくコミュニティ抽出法,” 日本データベース学会論文誌 11(3) 27-32 2013.
19. 武藤 伸明, 斉藤 和巳, 池田 哲夫, 永田 大, 伏見 卓恭 “非線形施設配置問題における貪欲法の遅延評価による高速化——複数施設が確率的に貢献する場合,” 情報処理学会論文誌数理モデル化と応用 (TOM) 4(1) 1-10 2011.
20. 斉藤和巳, 武藤伸明, 池田哲夫, 入月卓也, 永田大, 伊藤かの子 “遅延評価導入による局所改善クラスタリング法の高速化,” 情報処理学会論文誌数理モデル化と応用 (TOM) 3(1), 62-72, 2 2010.
21. 高山 毅, 元田 良孝, 千葉 力也, 村田 康之, 恵津森真仁, 村田 嘉利, 池田 哲夫, 佐藤永欣, 佐野 嘉彦 “プローブパーソンによる集合知を用いた路面凍結情報提供方式の提案と評価,” 情報処理学会論文誌 49(7) 2549-2573 2008.
22. 木浪 孝治, 池田 哲夫, 村田 嘉利, 高山 毅, 武田 利明 “看護学分野の専門用語抽出方法の研究,” 自然言語処理 15(3) 3-20 2008.
23. 深田 秀実, 三田地 道明, 沖 暁嗣, 池田 哲夫, 高山 毅, 山本 英和, 阿部 昭博 “地盤応答震度推定法を組み込んだ地震災害時初動活動支援システムの提案,” 情報処理学会論文誌 48(3) 1020-1037 2007.
24. 金子大輔, 高山毅, 池田哲夫, 長内 亘 “Web文書のページタイプを用いた適応的分類と試作システムの評価,” Journal of Japan Society for Fuzzy Theory and Intelligent Informatics 18(2) 319-336 2006.
25. 高山 毅, 池田 哲夫, 黒田 成行 “固定数の感性語対の値の組合せによる音楽データベース検索のためのインタフェース'2D-RIB',” 日本データベース学会 letters 3(4) 29-32 2005.
26. 池田 哲夫, 森 憲一, 竹野 浩, 佐藤哲司 “Web ページ集合からのサイト再構成の一手法,” 情報処理学会論文誌 44(3) 751-759 2003.
27. 鈴木正, 池田哲夫, 青木輝勝, 安田浩 “次世代コンテンツモデル MCOM,” 情報処理学会論文誌 43(03) 660-673 2003.
28. 富田準二, 竹野浩, 菊井玄一郎, 林良彦, 池田哲夫 “グラフモデルの提案とテキスト検索システムへの適用による評価,” 情報処理学会論文誌データベース (TOD) 43(SIG02(TOD13)) 94-107 2002.
29. 北角智洋, 池田哲夫, 田辺弘実, 星隆司 “分散した地理情報を統合利用する情報ナビゲーションシステム,” 情報処理学会論文誌: データベース 42(SIG15(TOD12)) 30-39 2001.
30. 池田哲夫, 鈴木源吾, 町原宏毅, 安田浩 “連邦データベースシステムにおけるスキーマ構

- 築の一方式,” 情報処理学会論文誌：データベース 40(SIG8(TOD4)) 29-40 1999.
31. 池田哲夫, 平野泰宏, 湯口徹, 星隆司 “マルチメディアアプリケーションのデータモデルと開発環境の考察,” 情報処理学会論文誌 40(1) 2-12 1999.
 32. 池田哲夫, 伊土誠一, 石垣昭一郎, 村田達彦 “データ流通プラットフォームシステム：DB-STREAM,” 情報処理学会論文誌 38(12) 2552-2565 1997.
 33. 池田哲夫 “分散データベースの同期制御の一方式,” 情報処理学会論文誌 25(7) 669-675 1988.

<査読付き国際会議>

1. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama "A New Group Centrality Measure for Maximizing the Connectedness of Network Under Uncertain Connectivity," Proc. of the 7th International Conference on Complex Networks and Their Applications (ComplexNetwork2018) 3-14 2018.
2. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama "Fast extraction method of functional clusters from large-scale spatial networks based on transfer learning," Studies in Computational Intelligence 689 1210-1222 2018.
3. Takashi Hattori, Kazuo Aoyama, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Eri Kobayashi "Pivot-based k-means Algorithm for Numerous-class Data Sets," Proceedings of the 2016 SIAM International Conference on Data Mining, Miami, Florida, USA, May 5-7, 2016.
4. Yuki Yamagishi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda "Modeling of Travel Behavior Processes from Social Media," Proc. of the 14th Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence (PRICAI2016), pp. 626-637, 2016.
5. Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda, Kazuhiro Kazama "Functional Cluster Extraction from Large Spatial Networks," Proc. of the 2016 IEEE/ACM International Conference on Advances in Social Networks Analysis and Mining (ASONAM2016), pp.57-62, 2016.
6. Eri Kobayashi, Takayasu Fushimi, Kazumi Saito, Tetsuo Ikeda "Similarity Search by Generating Pivots Based on Manhattan Distance," Proc. of the 13th Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence (PRICAI2014), pp.435-446, 2014.
7. Kazumi Saito, Nobuaki Mutoh, Tetsuo Ikeda, Toshinao Goda, Kazuki Mochizuki "Improving search efficiency of incremental variable selection by using second-order optimal criterion," Proc. of the 12th International Conference, Knowledge-based Intelligent Information and Engineering Systems (KES2008), PART III, LNAI 5179, pp.67--75, 2008.

8. Yuichi Iizuka, Mitsuaki Tsunakawa, Shin-Ichiro Seo, Tetsuo Ikeda "An approach to integration of web information source search and web information retrieval," Proceedings of the ACM Symposium on Applied Computing 1 289-293 2000.

【学会活動等】

◁国際＞

1. 2005 International Special Workshop on Databases For Next Generation Researchers - In Memoriam of Prof. Kambayashi (SWOD 2005), Advisor & Session Chair.
2. 2001 IEEE International Conference on Multimedia and Expo (ICME2001), Program Committee & Session Chair.

◁国内＞

<運営委員・編集委員>

1. 2007年度～2010年度 情報処理学会データベースシステム研究会運営委員
2. 2007年度～2010年度 情報処理学会マルチメディア通信と分散処理研究会運営委員
3. 2006年度～2011年度 電子情報通信学会 データ工学研究専門委員会 専門委員
4. 2008年度, 2009年度, 2010年度, 2011年度 電子情報通信学会和文論文誌「データ工学論文特集号」編集委員

5. 2005年度～2006年度 情報処理学会論文誌編集委員 (知能グループ) 編集委員
6. 2005年度～2008年度 情報処理学会トランザクション: データベース編集委員

<プログラム委員, ローカルアレンジメント等>

1. 2009年 第139回 DPS 研究会 ローカルアレンジメント (静岡県立大学で開催)
2. 2010年度, 2011年度, 2012年度 DPS ワークショッププログラム委員
3. 2009年
電子情報通信学会データ工学研究専門委員会主催 データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM) ローカルアレンジメント (ヤマハリゾートつま恋で開催)
4. 2004年, 2006年, 2007年 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会主催 データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM) プログラム委員
5. 2005年 情報処理学会データベースシステム研究会・電子情報通信学会データ工学研究専門委員会共催夏のデータベースワークショップ (DBWS) ローカルアレンジメント (十和田八幡平で開催)
6. 2003年 電気関係学会東北支部連合大会実行委員(特別講演担当)

<標準化活動>

1. 1992年12月～1996年12月 情報処理学会規格委員会 SC21/WG3/RDA (遠隔データベースアクセス) SG 委員

(注) ISO/TC97/SC21/WG3/RDA (Remote DataBase Access) に対応する国内委員会の委員

2. 1992年12月～1996年12月 日本規格協会データ管理調査研究委員会 (WG2) 委員

(注) (1)に対応する JIS (JISX5911, 5912) 制定委員会の委員

【社会貢献】

1. 2022年～ (現在に至る) 静岡市土木積算システム更改業務総合評価一般競争入札における学識者
2. 2021年～ (現在に至る) 静岡県ふじのくに学校教育情報化推進計画策定委員会委員 (委員長)
3. 2021年～ (現在に至る) 静岡県新県立図書館に係る D X 検討有識者会議委員 (会長)
4. 2021年～ (現在に至る) 静岡県デジタル戦略顧問
5. 2020年～ (現在に至る) 静岡県ふじのくに I C T 人材育成協議会委員 (委員長)
6. 2020年 静岡県 ICT 戦略顧問
7. 2020年～2022年 静岡市情報公開・個人情報保護審議会部会専門委員
8. 2019年～2021年 静岡県特定個人情報保護評価アドバイザー
9. 2017年～2019年 公益財団法人 ふじのくに地域・大学コンソーシアム共同研究助成選考審査委員
10. 2015年～2017年 静岡県特定個人情報保護評価アドバイザー
11. 2016年 静岡市統合型内部情報システム総合評価審査委員会委員 (委員長)
12. 2014年～2015年 静岡市人事給与システム総合評価審査委員会委員 (委員長)
13. 2013年 静岡市建設局道路管理統合 G I S 総合評価審査委員会委員 (委員長)
14. 2012年 静岡市上下水道局新水道料金及び下水道使用料徴収システム開発業務委託総合評価審査委員会 (委員長)
15. 2012年 静岡市土木積算システム更改業務総合評価一般競争入札における学識者
16. 2011年 静岡市道路台帳デジタル化事業総合評価審査委員会委員 (委員長)
17. 2009年～2010年 静岡市新マッピングシステム総合評価審査委員会 審査員 (審査員長)
18. 2007年度、2008年度、2010年度、2021年度 日本技術者教育認定機構(JABEE) 審査員
19. 2005年～2007年 総務省 電子政府推進委員

【外部資金獲得】

1. 2018年度 - 2021年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「農業実践例の大規模類似ネットワークに基づくナレッジベースの構築」 研究分担者
2. 2017年度 - 2019年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「縮小写像での積算型下限値によるクラスタリング法の高速化」 研究代表者

3. 2017年度 - 2019年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「ビッグデータ統合利活用による道路閉塞を考慮した移動信頼性向上に関する研究」 研究分担者
4. 2017年度 - 2019年度 科学研究費補助金(基盤研究(B))「大規模空間ネットワークのネットワーク分析に関する研究」 研究分担者
5. 2015年度 - 2017年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「凝縮性に基づく有用単語群の検出と構造化技術の構築」 研究分担者
6. 2015年度 - 2017年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「回遊者行動履歴データの学習による将来予測モデルの構築」 研究分担者
7. 2014年度 - 2016年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「一般化ピボットでのデータ構造化技術による類似検索の高速化」 研究代表者
8. 2013年度 - 2015年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「ソーシャルネットワーク上でのユーザ間の動的信頼モデルの構築」 研究分担者
9. 2011年度 - 2013年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「メトリック空間オブジェクトの縮小埋め込みによる類似検索の高速化」 研究代表者
10. 2010年度 - 2012年度 科学研究費補助金(基盤研究(B))「ファミリー・ビジネスにおけるネットワーク特性の経営に与える影響の実証的研究」 研究分担者
11. 2010年度 - 2012年度 科学研究費補助金(基盤研究(C))「エゴセントリック情報による全体ネットワーク構造の推定」 研究分担者
12. 2008年度 - 2011年度 科学研究費補助金(基盤研究(B))「動作実習遠隔指導システムの開発-フィジカル・アセスメントスキル訓練への応用」 研究分担者
13. 2014年度 - 2016年度 戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）地域ICT振興型研究開発 「オープンデータとSNS解析による静岡県観光リソース活用支援技術の研究開発」 研究分担者
14. 2016年度 奨学寄附金（西日本電信電話株式会社）「オープンデータ活用に関する研究（16-583）」 研究代表者
15. 2015年度 奨学寄附金（西日本電信電話株式会社）「オープンデータ活用に関する研究（15-581）」 研究代表者

【定年退職のご挨拶】

2006年8月に着任してから約15年半で定年退職となりました。

思い出に残ることを2つ記したいと思います。

最も思い出に残ることは、奥村昭博先生（元副学長）を中心にして、藤澤由和先生（現在は宮城大学教授）と共に、博士後期課程の設置に向けて努力した日々です。2010年春の申請に向けて、2009年から奥村先生の部屋に何度も集まって「設置の趣旨および必要性」をはじめとした各種書類の作成に多くの時間を費やしました。初回申請で認可されたことが分かった時に大

変嬉しく感じたことをつい昨日のこのように思い出します。もちろん、認可されたことは申請に参加していただいた全先生のご尽力があってのものです。当時申請に参加していただいたすべての先生に深く感謝したいと思います。

2つ目に思い出に残ることは、センター長として9年間にわたって情報センターの活性化に取り組んだことです。学務システムの更改、ネットワークシステムの更改、セキュリティポリシーの策定など多くのことに取り組みました。これも一人でできることではなく、湯瀬先生、大久保先生、渡邊先生をはじめとした先生方に深く感謝したいと思います。最後になりますが、先生方と部局の一層の発展を祈念いたします。